



はね馬

妙高市立新井中学校
学校だより

No. 233

平成30年12月21日

人間関係をつくる魔法の言葉

校長 村井 友明

12/5(水)に平成31年度新井中学校
生徒会役員選挙の立会演説会が開催
されました。会長・副会長の立候補者
が、来年度の生徒会をどのようにして
いきたいか堂々と演説を行いました。
どの演説も今の3年生の姿を新井中
学校のスタンダード（当たり前）と位置
付け、さらに発展させようとする内容
でした。平成31年度も躍進する新井
中生徒会の姿が想像でき、うれしく



なりました。「新井中ブランド」の確立、そしてそこで生活する生徒の「新井中
プライド（誇り）」へ一歩一歩進んで行きたいと感じました。

さて、人間関係を築いたり、良好にしたりするには大切な言葉があります。あ
いさつや感謝の言葉もちろん大切な言葉です。しかし、かつては誰でも使って
いたのに、最近あまり使わなくなってしまった言葉があります。それは、幼い子
どもたちがよく使う「ごめんね」「いいよ」の言葉です。子どもたちなりに一生懸
命関係性を築こうと身に付けた言葉です。相手に意地悪なこと等をしたときに、
素直に「ごめんね」、そして謝られた子どもも受け入れ、「いいよ」といってすぐ
に仲直りです。もちろん最初は親に促されて使った言葉でしょう。しかし、その
言葉を使うことで仲直りができ、関係が深まることを経験し身に付けた言葉です。
良好な関係を築く「魔法の言葉」です。しかし、年を重ねるにつれてプライドや
意地などが邪魔して「魔法の言葉」を封印してしまいます。そのために、人間関
係を悪化させてしまう例が多く見られます。「ごめんね」「いいよ」を素直に使う
ことができれば、人間関係に悩む生徒を少しでも少なくすることができるのでは
と感じています。もちろん生徒間だけではなく。教師間、教師と生徒、教
師と保護者、親子、兄弟、夫婦（これは私だけかもしれませんが）などでもいえ
ることです。是非、封印された魔法の言葉を解き放って、いろいろなところで使
ってみませんか？

2019年もあとわずかとなりました。皆様の御理解と御協力で本年を終えることができ
そうです。心より感謝申し上げます。来年は“亥”年です。「無病息災の象徴」と言われ
ています。新年が皆様にとって、心身共に健康な一年になるよう願っています。

心の講演会

11月14日(水)、妙高市文化ホールで今年度の「心の講演会」を行いました。

テレビ等でおなじみの、戦場カメラマンである渡部陽一さんをお招きし、「世界からのメッセージ ～平和と命の大切さ～」という演題でお話を聴きました。

テレビで見たまま(?)のあの独特な語り口調と、実体験からのリアルな内容に、いつしか聴衆は渡部さんのお話に引き込まれ、生徒は真剣に話に聞き入っていました。

以下に、生徒たちの講演後の感想を掲載しました。

当日は平日にもかかわらず、多くの保護者の皆様、地域の皆様に御参加いただき、ありがとうございました。今後とも、新井中学校の教育活動に御理解と御協力をよろしくお願いいたします。



戦場カメラマン 渡部陽一さん

1年2組 舟見 愛依 さん

日本はとても平和な国だと思いました。戦争もなく、自由に過ごせ、家族と一緒に過ごせる。それはとても幸せなことだと改めて分かりました。

薬もなく、治せる病気も治せないのは現代の日本にはないことだから、簡単に分かることではないし、軽々しく同情もできません。でも、そのことを心に残しておくことで、少しずつ分かっていけるのではないかと思います。

いろいろな国のことを知り、いろいろな国を回り、自分の知識を高める、今も苦しんでいる人がいる、ということをもっと知っていただけたらな、と思います。

2年3組 松枝 叶恋 さん

戦争でたくさんの子供たちの命が失われると聞いて、すごく悲しいなと思いました。でも、写真に残されている子供たちの笑顔から、気持ちやたくさんのが伝わってきました。子供たちが血だらけになって戦っていたと聞いて、とても悲しかったです。そうやって戦っているとき、日本では自由に学校に通えて、自由に勉強もできます。ですから、常に感謝しなければいけないと感じました。

今回の講演をきっかけに、もっとたくさんの方の国について知っていただけたらな、と思いました。

3年6組 堀川 眞咲 さん

私が渡部陽一さんの話を聞いて感じたことは、平和な中で普通に暮らしている私たちより、紛争地域で大変な思いをしながらも一生懸命に生きている子供たちの方が、強く輝いているということです。平和の中にずっといることはいいことだけれど、それが当たり前になってしまって、どこか生きていくことに対して雑になっている気がしました。

私は戦争に巻き込まれたくないし、そんな地域に自分から行こうとも思わないけれど、自分とは逆の状況にいる子供がたくさんいるということを忘れないようにしようと思います。そして、そういう子供が少しでも減り、みんなが普通に学校に行けて、普通に友達と遊べる世界になってほしいです。

ネットトラブル対策講座のアンケート結果より

9月14日（金）、父母と教師の会教養部主催でLINE（株）より横山人美様を講師にお招きし行われた「親のためのネットトラブル対策講座」でのアンケート結果がまとまりました。

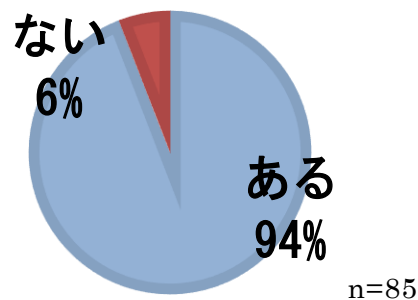
「子どもに対するネットについての不安」については、94%の保護者の方がお子さんに何らかの不安を感じているという結果が出ました。具体的には、いじめやトラブルなど「親の目が届かないことへの不安」、ネット依存による「健康や学習に対する悪影響」、などがアンケートから多く聞かれました。

そのため、御家庭でも様々な「ネットトラブル対策」を行っており、親子で話し合っ、使用時間、使用場所、使用方法などの「ルールを決めている」、フィルタリングやID、パスワードといった「物理的な制約や制限を設けている」、などが多く聞かれました。皆様の御家庭ではいかがでしょうか。

多くの忌憚のない御意見の中で、「日常のコミュニケーションを大切にし、悩み、困りごとがあるか気かけ、話を聞いてあげる」、「日常も含め、ネットトラブル予防のために大人が手本となるようにする」という回答が目に残りました。やはり、我々大人が常に子どもとコミュニケーションを図りながら、時に厳しく、そして温かく、注意深く「見守る」こと、ネット使用も含め、日常生活の中で我々大人が子どもにしっかりと「範を示す」ことが大切だと思います。

この年末年始、新しい年を迎えるにあたって、ぜひお子様とスマホ等の機器の購入、ネットの使い方やルールなどをお話ししていただければと思います。

子どもに対するネットについての不安



平成31年度 生徒会三役が決まりました！

平成31年度 生徒会会長 太田 侑 さん

来年度の生徒会長になった太田侑です。来年度は、今まで以上の生徒会を創れるよう、全校生徒の意見を吸い上げて、活気のある新井中を創っていきます。また、生徒会長としての「自覚」をもって、自分に厳しく、そして、周りの仲間には優しく接していけるように精一杯努力します。

来年は最上級生、新井中創立50周年、そして一つ一つの行事が重要になってきます。それらにふさわしく、また私たちが楽しい学校を一緒に創り上げていくので、ご協力をお願いします。



平成31年度 生徒会女子副会長 保坂 菜々 さん



私は創立50周年にふさわしい生徒会を目指します。先輩方が創り上げた伝統を引き継ぎ、その上に私たちが新たな歴史を刻みたい

です。そのために、生徒一人一人の意見を大切に、意見を効率よく生徒会に取り入れ、「みんなで創る生徒会」を実現したいです。そして、みんなが充実した一年になるようにします。

生徒会副会長として、生徒会を引っ張っていけるように頑張ります。みんなで前に進み、行事や日常生活がより良いものになるよう努力します。一年間よろしくをお願いします。

平成31年度 生徒会男子副会長 米山 千也 さん



私は新三役の中で唯一、総務委員を経験していませんが、そのハンデを乗り越えて、新生徒会の運営に携わっていきます。そ

のため私は、先輩方の生徒会運営から学んだことを生かし、自分たちが楽しい生徒会を創っていきます。また、私たちが楽しく学校生活を送るためには、対等な生徒の関係を築かなければならないと思います。

生徒会副会長として、会長のサポートを行い、自分自身の仕事も責任をもって臨みます。新生徒会のために全力を尽くします。



男子バスケットボール部

◇上越地区中学校新人バスケットボール選手権大会
(上越市立城西中学校・上越市総合体育館)

3位

※平成31年1/12、19、20に行われるBSN杯新潟県中学校
選抜新人バスケットボール大会に出場します。

科学部

◇いきいきわくわく科学賞2018(県科学研究発表会)

優秀賞「鉛筆蓄電池に関する研究」

科学部 蓄電池研究グループ

田中琳太郎(3年) 茅野 竜翔(3年)

竹内 颯都(3年) 古川 真秀(3年)

吹奏楽部

◇新潟県アンサンブルコンテスト

木管八重奏 金賞

トランペット三重奏 金賞

※共に県アンサンブルコンテスト代表選考会へ(12/22)



社会科

◇中学生の「税についての作文」

妙高市租税教育推進協議会 優秀賞

高田地区納税貯蓄組合連合会長 優秀賞

関 実莉(3年)

中嶋 一颯(3年)

堀川 悠(3年)

◇中学生の「税に関する標語」

妙高市租税教育推進協議会長賞 優秀

清水 瑞紀(1年)

武田 英智(1年)

寺島 芙海(1年)

堀川 真緒(2年)

田中 桃花(3年)

横山 颯(3年)

高田税務署管内税務関係団体連合会長賞

宮下朔太郎(2年)

岩澤 琉那(3年)

長崎 蓮(3年)

※前号で紹介した以降、受賞が決定したものです。

1月の予定

1月 1日(火) 元日(3日まで年始休業日)
7日(月) 3年実力テスト
8日(火) 始業式 1,2年基礎テスト①
地区スキー大会(～11日)
9日(水) 1,2年基礎テスト②
10日(木) 配信問題
12日(金) 生徒朝会
15日(月) 清流 県スキー大会(～17日)
18日(金) 全校朝会
22日(火) 上越・関根1次入試 清流

24日(木) 3年定期テスト①
上越・関根合格発表
25日(金) 3年定期テスト②
3年進路面談(～30日)
26日(土) 県オーガナルアンサンブルコンテスト(合唱部)
英語検定③
29日(火) 1年生スキー授業

お知らせ

○12月29日から1月3日までの6日間、
閉庁日のため学校は無人となります。
※緊急の連絡は、学級担任へ